

# 信愛園通信

令和7年

(2025年)

第34号

1月1日発行

広 報 紙

作成/広報委員会：新垣・今川・森野・悉陀

社会福祉法人 北摂信愛園

発行者/社会福祉法人 北摂信愛園

〒563 - 0217

大阪府豊能郡豊能町川尻 72-5

TEL:072 - 739 - 0456

FAX:072 - 739 - 0457

[ホームページ]

<http://www.hokusetsu-shinaien.or.jp/>



謹んで、新年のお慶びを申し上げます。

旧年中は当法人の事業運営に格別のご理解と

ご支援を賜りましたことを、深く感謝申し上げます。



理事長 久保豊茂

挨拶に先立ちまして、昨年能登半島地震及び豪雨災害により被災され、今なお避難生活が続いている方々に心よりお見舞い申し上げますとともに、亡くなられた方やそのご家族様に心よりお悔やみ申し上げます。

今年は巳年です。「へび」というと、しばしば嫌われ者扱いをされがちですが、一方で、脱皮を繰り返して成長することや、その生命力の強さから、「再生」「復活」「長寿」を象徴し、縁起がいい生き物とされることもあります。

今年は「2025年問題」が囁かれており、今まで以上に介護・福祉の必要性が高まります。団塊世代が75歳以上の後期高齢者となることで、社会保障費の負担増や、働き手不足などの問題が顕在化して参ります。障害者福祉の観点では、障害年金制度の改正が検討されています。制度の改正検討は40年ぶりです。この時代に生まれた私達への課題は山積しております。そんな中、職員一同は日々利用者の方々の笑顔に元気を頂き働いております。福祉業界で働く職員の誠実で暖かい心は、当法人にとって宝です。改めて信愛園の理念である『「信じる心」「愛する心」を大切に、信愛園にかかわるすべての人々の「幸せ」を目指します。』を心に刻み、全職員が一丸となってそれぞれの分野で力を尽くし、利用者様、地域の皆様の為に、安全、安心な社会の実現に貢献して参ります。

さて、今年1年「鬼が出るか蛇(じゃ)が出るか」、いったいどんな試練が、または喜びが私たちを待ち受けているのでしょうか。どんな困難に直面しても「蛇(へび)に見込まれた蛙」のように萎縮することなく、チャンスがあれば「長蛇(ちょうだ)を逸する」ことなく、ひとたび目標を定めたならば「竜頭蛇尾(りゅうとうだび)」に終わることがないように、健康に留意しつつ、充実した1年にしていきたいものです。

結びとなりますが、末筆ながら、皆様のご多幸とご健康をお祈りし、新年のご挨拶とさせていただきます。



# 謹賀新年



新年あけましておめでとうございます。皆様には穏やかな新年をお迎えの事とご拝察申し上げます。

昨年を顧みますと、一昨年のコロナ感染症が、感染症法上第2類から第5類へと変更を受けて、多くの国民はコロナ感染症が終焉したと思いマスクなしでの外出などが一気に増えて、コロナ感染者はもとよりインフルやマイコプラズマ感染症等、種々の感染者が急増したことから、信愛園では感染対策を維持しながら、発熱者への抗原検査を行いつつ、一方で、イベントの開催や利用者さん・職員の行動制限を緩和してまいりました。

感染関係以外では、全国と同様に信愛園でも職員の退職等も続いております事から、引き続き求人活動を強化するとともに、外国人男性1名及び日本人男性4名、女性2名の支援員を採用してきたところです。

次に、過日の8月2日と9日に豊能町へ虐待通告を行いました。

1件目は、支援時に利用者の腹を殴るという身体的虐待で有ります。行為は許されませんが、当該職員を育成する気持ちで臨みましたが、結論としては就労8カ月での退職と成りました。

2件目は、利用者に対する暴言で心理的虐待です。この職員は、反省のもと今も働いてくれています。

ハード面に於きましては、エアコンや換気扇、利用者トイレの業者による清掃や娯楽室の床の張り替え等を行ってきました。

施設の維持管理や環境整備には、今後ともより充実が求められます。

巳年は植物が成長し広がっていく意味合いで、柔軟性や協調性を象徴し、周囲との調和を保ちながら自身の目標に向かって進んでいく力を表しています。

信愛園の運営や支援も巳年に習い、利用者さんの安全・安心や潤いのある生活に向けて工夫に努めて参ります。

最後に昨年の1月1日に発生した能登半島地震や各地での線状降水帯による豪雨災害などを教訓として、園として災害対策の強化を図ってまいります。今なお、災害により避難生活を余儀なくされている方々へのお見舞い申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

社会福祉法人北摂信愛園  
施設長 前田 佳則



### 文化祭を振り返って

10月20日、文化祭を開催しました。ボランティアの方々をお招きし、手品と腹話術を披露して頂きました。腹話術は、腹話術そのものを理解出来ている利用者さんが少なかつたように思いましたが、真剣な表情でボランティアさんのお話を聞いている姿が印象的でした。展示コーナーでは利用者さんの作品や、一年間の行事や余暇、外出など様々なシーンの写真を飾らせて頂きました。作業に取り組む真剣な表情やおやつや外出で楽しそうな表情など普段はあまり見ていただく事がない様子を見て頂けていたら嬉しいです。たくさんのご家族様に参加して頂きありがとうございました。



新しく入職された職員の挨拶もありました！これからよろしくお願いたします。



*Denys*



展示コーナー



信愛園カフェへいらっしやいませ！

喫茶コーナー





# ハロウィンパーティー

キヤーキヤツキヤ!!

オバケだぞ〜〜"(-"-)"







**2024.12.15 クリスマス会**



**関電さんのジャズバンド♪**





# 災害訓練の様子

## 11月8日



毎年恒例となった、災害訓練が今年も実施されました。

非常ベルの後、臨場感たっぷりの館内放送が流れる中、職員の誘導にしたがって利用者さんが避難します。皆さんすっかり慣れた様子で落ち着いておられました。本館南側の土砂崩れを想定し、食堂内に避難していただきましたが、お食事と勘違いされる方、廊下で座り込んで動けなくなる方・・・ハプニングはありましたが、無事訓練を終えることができました。

次に、新人職員を中心に、備蓄物品や機器の使用方法の確認を行いました。

各地で様々な災害が頻発しています。しっかりと備えをし、もしものときに慌てないようにしたいものです。



## 利用者さんの支援内容紹介

日頃、当施設の生活支援員が、利用者さんに行っている支援の内容を紹介していきます。



左写真のスケジュールを男性棟宿直室の扉に張り出し、  
右から順番(本人の特性上)に朝から取り組んでいきます。  
**(例)自立課題(お茶)→散歩→コーヒー→お昼→余暇活動→おやつ**



写真はペンプットインの様子です  
新しいものが好きなHさん(^^♪  
笑顔も見られて楽しそうに取り組んでくれています。



左の写真は職員がスケジュールを次の日に実施するため、  
各曜日に分けて作成しています！



### 支援を実施してみて・・・

いつも泣いていたHさんを、少しでも楽しい環境を作れないか？と考え、取り組みを始めました。ああでもないこうでもない試行錯誤を繰り返し、ご本人に合ったスケジュールや張り出す場所・タイミングや他利用者さんとの関係性などを擦り合わせ、現在に至ります。

今も泣いて過ごされる日もありますが、大好きな外出や散歩といった、外に出る機会と組み合わせることで、格段に減ってきています！楽しみを増やすことの重要性や、楽しみを見つけるプロセスがいかに大切かを改めて感じさせられました(^\_-)-☆

## 入職職員あいさつ

初めまして、私の名前はデニスです。ペルー出身です。10月からこの施設で働き始めました。趣味は絵を描くこと、そして運転が好きです。私は日本に長年住んでいますが、この国がとても好きです。これからも良い仕事をして、同僚やお世話になっている人々と仲良くやっていきたと思っています。よろしくをお願いします。



パストル・カゲナス・  
デニス・インリカ

この度、11月1日付で入職いたしました、宮地章生と申します。

この業界や職種に関する知識や経験は全くございませんが、学びの姿勢を大切にし、何事にも積極的に取り組んで参りますので、何かお気づきの際は、どんな些細なことでもご指導のほどお願い申し上げます。



宮地章生

## 信愛園トピックス



今年も希望者の方を対象に、インフルエンザ並びに新型コロナウイルスのワクチン接種を実施しました。特にインフルエンザにおいては、年末から驚異的な流行が続いており、早めの実施が功を制してか今のところ利用者さんの感染者はいらっしゃいません。



12/1より健康保険証の新規発行が廃止されることを受け、利用者の方全員にマイナンバーカードの発行手続きをさせていただきました。豊能町役場の職員さんが来てくださり、写真撮影から申請受理まで滞りなく進められました。



# 外出

10月

兵庫県立一庫公園



ラーメン食べたよ!

兵庫県立一庫公園

11月



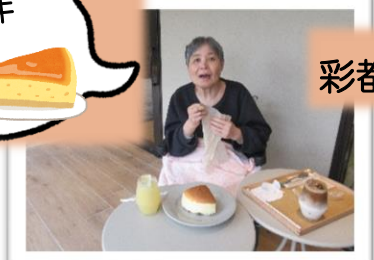
箕面森町近隣公園



ここのチーズケーキ  
おいしいわ!



彩都



ランチ楽しい♡



ふれあい交流会

12月



念願の焼肉!!



Café



# 職員の顔

Vol.22  
どんな人がどんな想いで



生活支援員

あきばのりこ  
秋庭憲子

さん

## 感謝の気持ちを伝える事！をいつも胸に…

今回は入職2年目のパート職員、秋庭さんにお話を伺いました。



秋庭さんにとってこの仕事のやりがいは何ですか？

利用者さんの笑顔です。日中活動で自立課題を担当することが多いのですが、新しい課題を一人で最後まで取り組むことが出来た時に喜んでおられる利用者さんの姿を見た時、私も嬉しくなります。



休みの日はどのように過ごされていますか？

週末の休みは子供たちと、平日のお休みはリフレッシュに友達と美味しいものを食べに行ったり買い物に行ったりします！



今後の抱負や目標、障がい者福祉に対する思いを教えてください。

自宅での介護もある中で、すき間時間を利用して福祉の勉強をし、資格を取る事が目標です。

最後に仕事をするうえで心がけていることはありますか？

「笑顔」で接する事！「ありがとうございます。」の言葉を利用者さん、一緒に働く職員さんに伝える事です。

いつも職場を明るくしてくれる秋庭さんに癒されている人も多いと思います。美味しいお店もぜひ教えてください！

Colorful ミュージアム

訪問リハビリ・リライトの作業療法士前田さんと一緒に、コツコツ折り紙製作に取り組まれています。何ができるのでしょうか？完成が楽しみです♪





## 9/9、10/30 内部研修会



今年度、当法人内で虐待事案が発生したことを受け、スタッフの専門知識と技術向上を目的とした内部研修会が行われました。下半期は「虐待について」と「アンガーコントロール」のオンライン講習及び「個人用防護具（PPE）の着脱」講習が行われました。



改めて虐待とは～マニュアルに沿った通報手順～虐待の起きる原因～虐待が起きた後の対応・・・など、具体的なお話を交えながら学び直しを行いました。虐待は芽のうちに摘む、組織体制を整える、各個人がプロ意識を磨く（自己研鑽）ことが特に重要だということでした。



6秒ルール



アンガーコントロールについても、何度も研修を重ねてきましたが、時間が経つと忘れてしまいがちなので、繰り返し研修を行うことは大切です。オンラインにてリアルタイムでの研修でした。

また、PPE の取り扱いについての研修も同時に行われました。しっかりと身につけておきたい知識です。



## 地域生活支援拠点の登録をしました

12月1日付けで、豊能町に地域生活支援拠点の登録をいたしました。

相談事業と短期入所に関するもので、当法人が更なる地域福祉への重要な役割を果たしていくべきだと考えております。



社会福祉法人北摂信愛園では、障がい福祉に関心のある皆さま、法人・団体の皆さまからの寄付金の受付を行っております。

当法人による、社会福祉事業は国・地方自治体からの運営費によって実施されますが、加えて、法人・施設の更なる充実、利用者への処遇の向上及び新たなる施設の開設資金として、支援していただける皆さまの寄付金を財源とし障害福祉への助けとなればと考えています。

多くの皆さまのご支援、ご援助を心からお願い申し上げます。

### ご寄付のご紹介



◎保護者会様より  
クリスマスプレゼントとデザート

### ご寄付・ご寄贈の流れ

申込用紙(寄付申込書)をホームページにて、印刷のうえご記入いただき、社会福祉法人 北摂信愛園へ、FAXまたは郵送をお願いします。

寄付金：①個人 1,000円以上

②法人 10,000円以上

\*インターネットの環境が整っておられない等、ホームページからの印刷ができない場合は下記の問い合わせ先にご連絡ください。

#### ◎振込による場合のお振込先

金融機関 ゆうちょ銀行  
記号番号 00950-8-334837  
口座名義 社会福祉法人 北摂信愛園

#### ◎他行から振り込まれる場合

金融機関 ゆうちょ銀行  
店名(店番) 099  
口座番号 0334837  
預金種目 当座  
口座名義 社会福祉法人 北摂信愛園

### お問い合わせ・ご連絡先

社会福祉法人 北摂信愛園 事務局 担当 櫻井 迄  
〒563-0217 大阪府豊能郡豊能町川尻 72-5  
TEL: 072-739-0456 FAX: 072-739-0457

◎栗本和子 様、松本節子 様 金 20,000 円

◎重内良子 様 金 5,000 円

◎匿名 名 金 一 封

あたたかいご支援、誠にありがとうございました。

### 保護者の皆さま

北摂信愛園では、利用している皆さまに対して、適切な支援を行うよう、スタッフ一同十分に留意しながら、日々の業務に努めております。もし、北摂信愛園の支援について、虐待の疑いなど何か気にかかることがありましたら、施設職員または第三者委員、下記連絡先までご連絡ください。

#### 北摂信愛園第三者委員

荒木 啓元(あらか ひろもと)さん 電話 070-5668-6115

メールアドレス [dai3.araki@gmail.com](mailto:dai3.araki@gmail.com)

相談・苦情受付 対応時間：月～金(祝日は除く) 9:00～17:00

橋本 謙司(はしもと けんじ)さん 電話・FAX 072-739-2899

メールアドレス [hashimoto-kenji@leto.eonet.ne.jp](mailto:hashimoto-kenji@leto.eonet.ne.jp)

新倉 英俊(にいくら ひでとし)さん 電話 090-6237-5822

大阪府福祉部障がい福祉生活基盤推進課 電話 06-6944-2295

福祉サービス苦情解決委員会(大阪府社会福祉協議会運営適正化委員会)

### 編集後記

明けましておめでとうございます。今年も広報誌共々よろしくお願い致します。さて私事ですが、今年は節約に励もうと思っております！物価高騰で、家計も子供の学費にも影響を受け、みなさん大変だと思います。どんぶり勘定だった私が、これを機に心を改め、どこを節約できるか新年早々考えております…💧お給料 up を日々願い(涙)利用者さんたちと楽しく過ごせるよう、お仕事にも励もうと思っております！ 悉陀 すみよ